

鉄筋試験適用サイズ

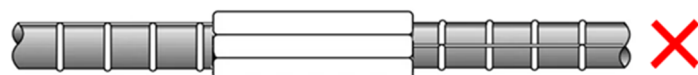
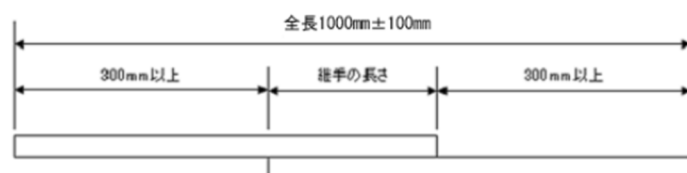
呼び名	生材（継手なし）			継手あり		
	引張	曲げ	単位容積質量	圧接	フレア	機械式継手
D10	500	250	1000	500	1000	1000
D13	500	250	1000	500	1000	1000
D16	500	250	1000	500	1000	1000
D19	500	250	1000	500	1000	1000
D22	500	300	1000	500	1000	1000
D25	500	300	1000	500	1000	1000
D29	500	300	1000	500	1000	1000
D32	500	300	1000	500	1000	1000
D35	500	400	1000	500	1000	1000
D38	500	400	1000	500	1000	1000
D41	500	450	1000	500	1000	1000



当試験所の引張試験はSD345はD41、SD390はD38、SD490はD35まで対応しています。
 単位容積質量試験の試験片は断面を高速カッターにてまっすぐ切断してください。
 引張試験片は（生材・継手なし）は試験片の中になるだけロールマークを入れないようにしてください。
 圧接、溶接、機械式継手は継手が試験片の中心となるようにしてください。

フレア溶接はつかみ部の長さは300mm以上で継手前後の鉄筋の軸が一致しているものだけに限り試験を行います。軸が一致していない試験片は、試験機が破損する恐れがあるため、ご依頼を辞退させて頂くことがあります。

機械式継手は、節の向きを同じにしてください。カプラーを挟んで節とリブの向きが互い違いになると試験機のチャックが破損する恐れがあるため、ご依頼を辞退させて頂くことがあります。



つかみの部分が同一直線上となるように加工してください。

